第３１７回

株式会社テレビ新潟放送網

放送番組審議会

1　開催日時　平成 27 年 4 月 27 日（月）午前 11 時 00 分より

2　開催場所　テレビ新潟　会議室

3　委員総数　９人　　出席委員９人

出席委員

豊口　　協	委員長	大矢　純一	副委員長
村松　　敦	委員	新谷　達夫	委員
碓井　真史	委員	原田　健一	委員
大久保　千春	委員	田村　明子	委員
尾畑　留美子	委員		

会社側出席者

代表取締役社長	室川　治久
取締役編成局長 兼 番組審議会事務局長	須佐　博樹
取締役（報道・制作・国際担当）	平野　真一
執行役員報道制作局長	稲田　裕之
報道制作局次長兼制作部長	小木　裕介
報道制作局　合評番組プロデューサー	時田　美昭

事務局　　増子　隆　　水野　明子

4　議　題

１）番組合評

「夢見る力・追う力～世界で輝け！がんばる新潟人～」

〔放送：3 月 21 日（土祝）16:05-17:00〕

（説明　：　番組プロデューサー　時田　美昭）

２）会社報告

①放送番組の種別報告及び放送番組の種別ごとの放送時間報告

[2014 年 10 月～2015 年 3 月]　　（報告：編成進行部長）

②４月期基本番組と番組種別　　（報告：編成進行部長）

③３月の視聴者の意見　　（報告：番組審議会事務局）

④講じた措置、公表など定例報告等（報告：番組審議会事務局）

３）その他

①平成 26 年度視聴率について

5　審議の概要（委員の意見）

会社側から、海外でがんばる新潟県人に焦点を当てた番組で、昨年３月に放送したものの第２弾であり、何かと人生の節目となる３月に放送することで、若い世代を中心に、これからの生き方を考えるきっかけやヒントにしてほしいという制作意図と、特に今回は番組で取り上げた３人に共通する、夢の原動力には、いずれも家族からの影響があったという説明があった。

●新潟と東京、田舎と都会という従来型の構図ではなく、今、地方と世界が直接つながることができるというメッセージが

あり、地方の若い世代の励みになること。また、世界と新潟を行ったり来たりすることで、ＳＮＳでは果たせない人間関係を育んでいること。時代の変化をこの２点から感じた。

●海外取材という時間的制約があるだろうが、もう一歩深い本音がほしかった。

●若い３人のエネルギッシュな活躍ぶりや新しく柔軟な考え方を知って、自分の境遇と照らし合わせて励まされた人も多かったのではないか。

●夢の原動力は結局何か？「追う力」の意味は？選択した３人のつながりとは何か？など、最後まではっきりとわからなかった。３人に共通する新潟人らしさや強みを感じさせるところがほしかった。

●新潟出身でもあまり知られていない、フレッシュで発展途上の可能性を秘めた３人に魅力を感じた。守りに入っていない素敵な人たちだった。

●もっと子供の時のことを知りたいと思った。どんな子供ががんばってこんな素敵な大人になったのかを聞きたかった。

●取り上げる人数が３人だと、時間的に内容が薄くなってしまう。もっと掘り下げるためには２人に絞って対比する方がよかったのではないか。

●それぞれ多少の苦難はあるものの、全体的にトントン拍子にいっているように感じた。様々な苦労を夢見る力で乗り越え、ここまで来た、そして今も夢を追っているというようなものを見たかった。

●登場する３人の活躍の場、出身地、職業がすべて異なり、バラエティに富んでいて楽しめた。

●地方創生のテーマとして若者の職業や雇用も重要な要素である。地元でしっかり働く人材の育成と世界で活躍する人材の育成の双方が必要なのだろうが、新潟でもっと魅力的な仕事を作っていかないと人材が流出してしまうのではないかと感じてしまった。

●世界で活躍する新潟人、逆に世界で活躍していて今は新潟のために働いている人や新潟に居ながらも世界を相手に活躍している人なども、新潟の為の情報発信として、これからも紹介していってほしい。

●成功者ではなく、成功過程の若い３人を取り上げたことがよかった。日本の若い世代で、事件事故など明るい話題が中々無い中、健全で未来を感じる、明るくなれる番組であった。

●３人が今に至る苦労が表現されていない。３人のバックヤードに秘められた物語や歴史を出してほしかった。

6　会社側の報告

１）放送番組に関して申し出のあった意見の概要

３月 …… １１０件

２）訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成２７年３月２３日）から 昨日(平成２７年４月２６日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

7　審議機関の答申または意見（前回審議会）に対してとった措置

１）　前回、第 316 回審議会では、「山口ＶＳ新潟スペシャル　ニッポン列島『西と東で』ローカルＳＨＯＷ！」を審議いただきました。委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

２）番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

8　今回の第 317 回放送番組審議会の公表

１）　テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。

２）当社のニュースで審議会の概要を放送します。

３）インターネットのＴｅＮＹホームページに議事概要を掲載します。

9　参考事項（委員への配布資料）

・３月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表

・民間放送新聞（3/23、4/3、13、23 号）

・ＢＰＯ報告　NO.146、147

以上